

KYOTO FDC NEWSLETTER



■ 新任教員合同研修《プログラムA》を実施しました

2010年9月18日(土)、19日(日)に、2010年度第1回新任教員合同研修を実施しました。連携大学・短期大学から新任教員14名が参加して、講義、ワークショップ、模擬授業を組み合わせた研修を受講しました。この研修のプログラムは、国立教育政策研究所の研究グループが作成した「新任教員研修プログラムの基準枠組」に準拠しています。来年3月に実施する2010年度第2回新任教員合同研修《プログラムB》と合わせて受講した教員には、「新任教員研修修了認定証」が授与されます。

参加した新任教員によるアンケートでは、以下のような感想が寄せられています。

- 大学をとりまく現状とカリキュラムなどとの関係がよく解った。
- 新任教員研修とはいえ、教員歴の長いファシリテータの先生方とも一緒に研修を受けることができ、さまざまな参考になる視点を実践的に学ぶことができました。
- これまでの授業のやり方などを見直すことができ、有意義でした。
- グループごとのワークショップは多くの意見が出て有意義だったと思います。

..... 9月18日(土)

- 「FD、大学教員のキャリア開発」
林 久夫氏(龍谷大学 教授)
深野政之氏(京都FD開発推進センター 専門研究員)

- 「授業デザインのための基礎知識」
沖 裕貴氏(立命館大学 教授)



▲ 沖 裕貴氏

▼ 阿部一晴氏



..... 9月19日(日)

- 「さまざまな授業形態(模擬授業)」
阿部一晴氏(京都光華女子大学 准教授)
大西俊弘氏(龍谷大学 准教授)

- 「学習者中心の授業運営」
梅本 裕氏(京都橘大学 理事長・教授)



▲ 大西俊弘氏

▼ 梅本 裕氏



京都F D e r 塾特別公開講座を開催しました



▲ Derek Cox氏



▲ 加藤かおり氏



▲ 30名が参加しました

2010年9月25日(土)に、京都F D e r 塾の一環として特別公開講座を開催しました。Times Higher Education Awards 2009 で Outstanding Support for Students 賞を受賞したレスター大学で実際に改革に取り組まれているDerek Cox氏を招聘し、レスター大学でどのように改革を推進してきたかについて、実践例を交えてご講演いただきました。

同時に、新潟大学の加藤かおり氏に、現在までのイギリスにおける高等教育改革について、レスター大学の取組に即して解説をいただきました。

30名の参加者からは、「学部横断的、上下関係のないF D活動に、いつ日本の大学が行き着くかは大きなハードルだと感じる。」「F D委員となって慌てて勉強会に来たが、社会的背景や必要性がよく理解でき、とても有意義であった。」等の感想が寄せられました。

イギリスのF D：レスター大学の取組み

日 時：2010年9月25日(土) 13:00～17:00

会 場：キャンパスプラザ京都 2F ホール

講 師：Derek Cox 氏
(イギリスレスター大学 Head, Academic Practice)
加藤かおり氏
(新潟大学 大学教育機能開発センター 准教授)

レスター大学では
教育・研究・管理を結びつけて、
教員の生涯を通じたF Dを
支援してるんやなあ。



WG活動状況報告

1. F D e r 養成WG

- 京都F D e r 塾特別公開講座実施
- 第8回京都F D e r 塾実施
- 第9回京都F D e r 塾ポスターセッション企画

2. F D 研修プログラム検討WG

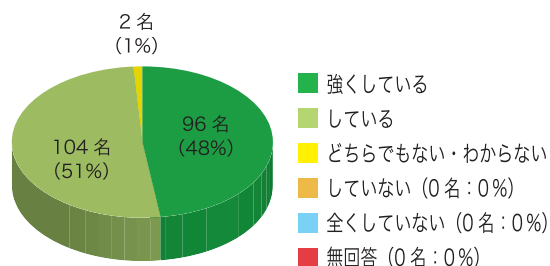
- 新任教員合同研修《プログラムA》の実施
- 新任教員合同研修《プログラムB》の企画
- まんがF Dハンドブック第2巻【成績評価編】制作(11月発行予定)

3. F D システム検討WG

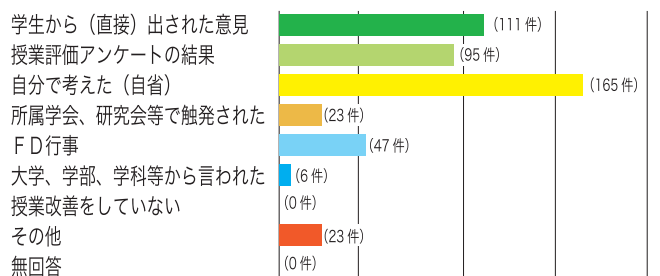
- クリッカー授業実践(佛教大学)
- 教育へのI C T活用の調査
- 連携大学全教員意識調査の実施

連携大学・短期大学全教員を対象にした「授業改善に関する教員意識調査」を、WEBアンケートシステムREASを利用して実施しました。201名から回答があり、F D システム検討WGではテキスト解析ソフト“TrueTeller”を活用して分析を行いました。集計・分析結果は各連携大学にフィードバックするとともに、本センターHPにも掲載しています。

(1) 日常的に授業改善を意識していますか？



(2) 授業改善をしようと思いついたきっかけは何でしたか？



2010年度夏季FD調査・研修



オーストラリア・メルボルン

8月21日(土)～29日(日)の日程で、メルボルンの2つの大学・高等教育機関への訪問・インタビューと、メルボルン大学高等教育研究センター(CSHE)での2日間のFD研修を受講するために、連携大学教職員6名を派遣しました。メルボルン大学の研修は昨年度にも実施しましたが、今年はさらにプログラムが精選され、充実した研修内容となりました。



▲ ディーキン大学にて



▲ メルボルン大学でのFD研修



アメリカ・ボストン

9月6日(月)～12日(日)の日程で、ボストン・フェンウェイ地区の6大学で構成するColleges of the Fenwayを訪問し、連携大学教職員6名によって各大学のFD活動とColleges of the Fenwayの連携活動について調査、インタビューを行いました。先進的なFD活動についての情報交換をするとともに、ボストンと京都の2つのコンソーシアムによるFD連携の今後の可能性についても意見交換を行いました。



▲ ウィーロックカレッジにて



▲ シモンズカレッジにて



スペイン・バルセロナ (ICED2010 参加報告)

スペイン・バルセロナで開催されたFDネットワークの国際カンファレンスに、本プロジェクトから3名が参加しました。世界33カ国から442名の高等教育開発者(ファカルティ・ディベロッパー)が集い、多数のセミナー、ワークショップによって実践および経験の交流を行うとともに、高等教育開発者の協働と連携の強化について話し合いが持たれました。

開催日：6月28日(月)～6月30日(水)

開催地：ポンペウ・ファブラ大学(スペイン・バルセロナ)

主催：国際教育開発コンソーシアム

The International Consortium for Educational Development



▲ 会場のポンペウ・ファブラ大学



日本(国内FD調査報告)

国内で大学連携を通してFD活動を実践している5つの組織、大学を訪問し、活動方針や現在の課題、今後のビジョンについてヒアリングと意見交換を行いました。本プロジェクトからは、それぞれ4～5名が参加し、補助金終了後の組織体制の在り方や運営資金、具体的な活動内容など、多くの共通課題を抱えていることがわかりました。

7月20日(火) 大学コンソーシアムやまがた、FDネットワークつばさ

7月21日(水) FD・SDコンソーシアム名古屋

7月23日(金) 大学コンソーシアム石川

8月4日(水) 八王子未来学、大学コンソーシアム八王子

8月9日(月) 四国地区大学教職員能力開発ネットワーク



▲ 名古屋大学高等教育研究センターにて



お知らせ

第9回京都F D e r 塾

ポスターセッション「連携大学・短期大学のF D活動から学ぶ」

日 時：2010年12月4日（土）15：00～17：30

会 場：メルパルク京都 6階

参加対象：連携大学・短期大学・機関の教職員

参加申込：本センターHP（下記アドレス）参照

2010年度第2回F Dセミナー

テ ー マ：F D連携事業～3年間の活動報告と今後の展望（仮）

日 時：2011年1月23日（日）午後

会 場：龍谷大学 深草キャンパス

参加対象：全国の大学関係者

参加申込等、詳細は追ってお知らせします。

第16回F Dフォーラム：ミニシンポジウム企画

テ ー マ：新任教員研修プログラムの構築と実践

公益財団法人大学コンソーシアム京都が主催する第16回F Dフォーラムは、2011年3月5日（土）、6日（日）に、京都外国語大学を会場にして開催されます。本センターは2日目の企画として、「新任教員研修プログラムの構築と実践」をテーマにミニシンポジウムを担当します。

日 時：2011年3月6日（日）10：00～15：30

参加申込方法・詳細は
大学コンソーシアム京都HPにて
12月よりご案内
<http://www.consortium.or.jp/>



F Dに関するご質問にお答えします

F Dに関する基本的なご質問に回答するとともに、各大学等が抱える個別のご質問等を把握し、可能な限りその質問等にお答えできるようF D Q Aを開設しております。

このF D Q Aは、2007年度から「大学コンソーシアム京都」京都高等教育研究センターがweb 掲示板を開設し、試行的にご質問等を受け付けてきたものを、2009年度より本センターが引き継いで運営しているものです。

講演会等の講師紹介、ワークショップ等のプログラムに関するご相談

連携大学・短期大学のF D活動を支援するため、F Dに関するご相談を受け付けています。講演会、研修会、シンポジウムやワークショップを企画する際に、そのテーマに詳しい講師の紹介、プログラムの相談等に応じます。

授業コンサルティング

連携大学・短期大学の授業に関わる個別相談に対応しています。先生方の授業の組み立てや授業運営上の悩み等に応じるとともに、先生方の要望により教室の中に入ってカウンセリングをしたり、授業ビデオの収録や受講学生への聞き取り、授業検討会等を行うことによって、経験豊かな教員、専門家からアドバイスを受けることができます。

いずれも下記連絡先にお問い合わせください。



発行・連絡先：京都F D開発推進センター

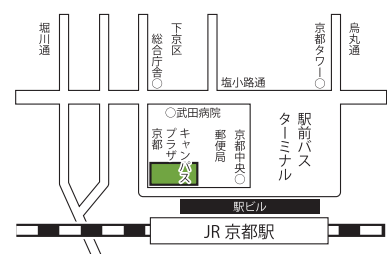
〒600-8216

京都市下京区西洞院通塩小路下ル キャンパスプラザ京都 6階

TEL：075-353-9122 FAX：075-353-9101 E-Mail：center@kyoto-fd.jp

<http://www.kyoto-fd.jp/>

※本センターが収集した個人情報は、本センターの行事運営と情報提供に目的を限定し、適切に管理します。



2010年11月発行